

**2026年度 サントリー文化財団
研究助成「学問の未来を拓く」申請書<新規>**

◆申請には本申請書のアップロードに加え、**申請フォームへの入力**が必要です。
申請研究テーマ名、費用明細等は申請フォームへご記入ください。

◆申請書は本フォーマットを使用して作成してください。

※本フォーマットを使用していないもの、フォーマットを改変しているもの(記入欄の枠線や欄外の注意書きを削除したもの、フォントサイズが10.5pt未満のもの)は、書類不備とみなし選考対象外とします。

1. 研究メンバー * 欄が足りない場合は、主な研究メンバーを記入してください。

	氏名	年齢 (または年代)	所属機関・職名	専門分野 (または活動分野)
研究メンバー	申請代表者			

2. 研究概要 研究の概要(主旨、課題、目的、方法など)をご説明ください。

* 下記留意事項の内容を確認し、申請書の入力時にはこのテキストボックスごと削除してください

1. 研究メンバー

研究メンバーが7名以下の場合に、使用しない記入枠を削除することは禁止です。

2. 研究概要

・文字数が限られていますので、「研究テーマの背景」や「先行研究の紹介」「研究の実現可能性の高さ」等が記載内容の大半を占めることは避けて、本研究の具体的な内容(主旨、課題、目的、方法など)を中心にお書きください。

※記入欄1、2はこのページ内に収めてください。次ページへ繰り越した場合選考対象外とします。

申請代表者氏名:

3. 研究のどのような点が学問的な冒険であるか

研究のどういった点がどのように「冒険的で大胆な試み」もしくは「従来の『研究』や『学問』を問い直す試み」であるかについてPRください。

***下記留意事項の内容を確認し、申請書の入力時にはこのテキストボックスごと削除してください**

- ・本助成では、人文学、社会科学の分野において冒険的で意欲ある研究を求めています。ついては、「研究のどのような点が学問的な冒険であるか」を重視して選考を行います。この点を意識してお書きください。

4. 研究を行う上で、克服したい課題・難しいと考えている点、その上でグループで乗り越えるための道筋・手法、スケジュール

解決方法がすべて明らかである必要はありませんので、率直にお書きください。

***下記留意事項の内容を確認し、申請書の入力時にはこのテキストボックスごと削除してください**

- ・本助成では、さまざまな分野や世代のメンバーが力をあわせて困難に立ち向かうような、個人の研究者ではできないグループ研究を求めています。この点を意識した計画であることが伝わるようにお書きください。

5. 申請代表者ならびにメンバーによる、申請研究テーマに関連する主な著作、論文など

* 著作は出版社名・出版年、論文は掲載誌名・発表年を明記してください。

※記入欄 3～5 はこのページ内に収めてください。前後ページへ繰り越した場合選考対象外とします。

申請代表者氏名: